

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

## 20 レジリエンス教育を行っている例 / その他事例

1.

2.

3. その他防災関連事業者

4.

## 「想定外の事態」に対応するコミュニティづくり

特定非営利活動法人危機管理対策  
機構

事例番号 155

■業種：学術研究、専門・技術サービス業

■取組の実施地域：東京都

- 特定非営利活動法人危機管理対策機構では、平成9年から米国緊急事態管理庁で行われていた災害に強いコミュニティづくり「プロジェクトインパクト」の手法を援用し、コミュニティ一人ひとりが自ら行動し、お互いに協力し合えるしくみの構築に向けた防災教育プログラム「D-PAC プロジェクト」を開発した。平成12年には東京都西東京市（旧田無市）でパイロット事業をスタートし、翌平成13年からは東京都千代田区と連携し、帰宅困難者問題について企業同士が集まる「災害に強い企業づくり」を推進してきた。
- 東日本大震災以降、商工会議所や他の団体と連携して政府や自治体が取組みにくい課題や想定外の事態に対して、地域の企業のメンバー等が知恵を出し合いワークショップを行い、事業継続や危機管理面での取組を加速化させる役割を担っている。